

生活科学習指導略案

2年3組 29名 指導者 沖園良介

本授業では、以下の検証を行うものである。

- 子どもの「気付き」の質を高める発問は、子どもが考えたり、説明し合ったりする質の充実につながり、「言葉の交流」を促進することができたか。
- 子どもが説明し合う活動の充実が、心の交流まで高める機会につながったか。

1 単元 おいしいやさいになあれ

2 指導計画 (総時間11時間+常時活動)

過程	主な学習活動【評価規準】	時間
願いをもつ	1 育てる野菜を決め、育てる目的をカードに記入する。 2 育てたい野菜について、育て方や苗の植え方について調べる。 3 土作りをし、育てる野菜の苗を植える。 <small>【思：育てたい野菜を自分で決め、野菜の育て方を尋ねたり調べたりしながら、親しみをもって大切に育てようとしている。】</small>	3
願いを実現する	1 野菜の世話をする。 <small>【関：野菜を観察する視点に気付き、進んで世話をすることができます。】</small> 2 成長の様子や世話をしたことを観察カードや新聞に書いたり、発表したりする。 <small>【思：世話の工夫や世話して感じたこと、野菜の様子、成長への期待などを野菜新聞への作成や発表することで表現できる。】</small> 3 育てた野菜を収穫する。	3 1 <small>(本時)</small> 1
活動を振り返り 新たな願いをもつ	4 1年生に自分の野菜を紹介する。 <small>【思：自分の野菜の成長を1年生にわかりやすく伝えることができる。】</small> 5 これまでの栽培活動を振り返る。 <small>【気：野菜の成長の様子や自分の世話の頑張りに気付く。】</small>	1 2

3 本時 (7/11)

(1) 目標

育てている野菜の成長を比べる活動を通して、野菜の種類によって花や育て方が違うこと、またここまで成長させた自分の頑張りに気付くことができる。

(2) 評価規準と評価の視点

栽培活動を通して、野菜どうしを比較し、差異点や共通点に気付くことができる。また、世話の工夫や感じたこと、野菜の様子、成長への期待などを野菜新聞や発表で表現することができる。

《評価の視点》

- 野菜によって花の色や大きさが違うよ。
- ミニトマトは、花がたくさんついているな。
- 棒を使って、野菜が倒れないように工夫したよ。
- 花が咲いたら、その後、実ができるはずだよ。

(3) 指導に当たって

これまでに子どもたちは、「サラダにして食べたい。」「大好きなお父さんに食べさせてあげたい。」という思いをもち、大切に野菜を育ててきている。そして、毎朝の観察簿記入から本葉が増え、丈が伸びていく喜びと、水だけではなく、わき芽摘みや支柱などのお世話の難しさを実感してきている。そこで、本時では、野菜の成長を確かめながら栽培活動を振り返り、今回の成長の変化と大切に育ててきた自分たちのこれまでの工夫を野菜新聞という形でまとめる。それをこれまでに製作した野菜新聞なども使いながら、全体に紹介することで、さらに大きく、そしてさらにおいしい野菜に育てたいという思いを大切に伸ばしていく時間にしたい。今回の願いをもつ活動では、葉や茎の一部を拡大した野菜の写真などを活用したクイズからはじめる。そして、願いを実現する活動では、自分たちの工夫や発見を新聞の形でまとめ発表する。振り返る活動では、子ども自身を野菜に変身させ、これまでお世話を頑張ってきた自分への感謝の気持ちとさらにおいしくなるためへのお願いを手紙に書かせることで、ますます世話を頑張ろうという気持ちを高めさせ、次時からの活動につなげたい。

過程	時	主な学習活動と教師の指導・評価
願いをもつ活動	(分) ↑ 5 ↓	<p>1 育てている野菜の3ヒントクイズをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・茎が紫色だから、僕たちの育てているナスだと思うな。 ・この葉っぱの色やしわしわはトマトだよ。 ・黄色い花は、きゅうりかな。  <p>これまで育ててきた野菜の写真を用いて、①葉・茎の拡大写真②穴虫写真を使ったクイズを用いて、観察の視点と本時の流れをつかませる。</p> <p>2 本時のめあてをつかむ</p> <p>がんばって そだてた〇〇のようすをみんなにしょうかいしよう。</p> 
願いを実現する活動	↑ 35 ↓	<p>3 育てている野菜の観察を振り返り、野菜新聞を完成させる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実が少し大きくなったぞ。 ・花の数が増えているね。 ・花の後に小さなきゅうりがあったよ。 ・下の葉っぱは、色が変わってきているね。 ・あさがおのときみたいにお日様にちゃんとあててあげないと元気がなくなっていたよ。  <p>前時から新聞の製作に取り組み、本時では、これまでの工夫や発見について振り返らせ書き込ませる。</p> <p>野菜の種類によって、成長の様子や育て方が異なることに気付かせる。</p> 
活動を振り返り、新たな願いをもつ活動	↑ 5 ↓	<p>4 グループで、これまでの記録や野菜新聞を使って、頑張って育てた〇〇をみんなに紹介する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・葉っぱには、しわしわの道がたくさん通っています。 ・大きくするために、いくつか芽を摘みました。 ・支柱をたてたから大きく育ったと思います。 ・花のあとに実ができはじめています。  <p>今回の新聞やこれまでに作成してきた野菜新聞、写真を活用し、発表がより伝わりやすくする。</p> <p>野菜の成長と他の野菜との共通点、または差異点、工夫が伝わる発表になるようにする。</p> <p>※ 世話の工夫や世話を感じたこと、野菜の様子、成長への期待などを野菜新聞の作成や発表することで表現できる。 (新聞製作、問い合わせ、つぶやき、発表)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ これまでの工夫や自分たちの頑張りに関連させた発表にする。 ○ 発表への準備に戸惑っているグループには、ワークシートを活用して、発表の手順や役割分担をさせる。 ○ 人に伝えることを意識し、声の大きさや速さまで気を付ける。  <p>今後の活動への意欲を高めることができるようする。</p> 